

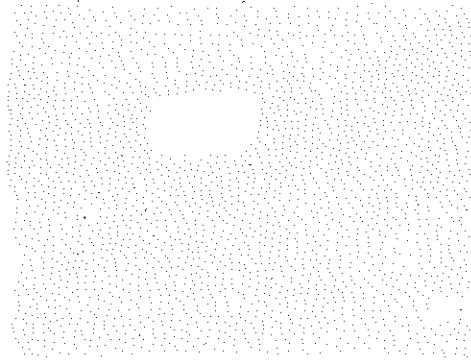
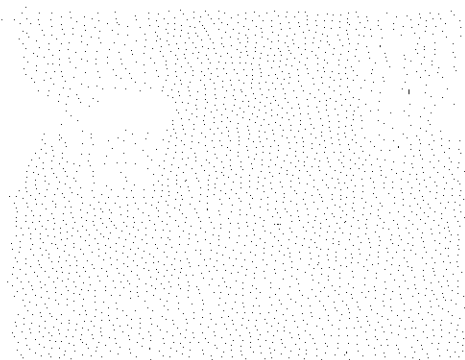
報告事項 シ

江原道教育庁訪問団の来県について

江原道教育庁訪問団の来県について、別紙のとおり報告します。

平成27年8月24日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志



## 江原道教育庁訪問団の来県について

平成27年8月24日  
教育総務課

鳥取県教育委員会と江原道教育庁は1995年に姉妹結縁の協定を締結し、教育長と教育監の相互交流、児童生徒・教職員・PTAの相互交流など様々な交流を実施しております。

この度、下記のとおり江原道教育庁関丙熹教育監をはじめ8名の訪問団が来県され、特色ある取り組みを行っている学校等の訪問及び意見交換を行いました。

### 1 教育交流概要

- (1) 期 日 平成27年7月21日(火)から24日(金)まで
- (2) 訪韓者 関丙熹教育監ほか7名(通訳1名含む)
- (3) 日 程

7月21日(火)	仁川空港→米子空港 砂の美術館視察	<鳥取市泊>
7月22日(水)	教育長表敬、意見交換会、副知事表敬 鳥取市立湖南学園訪問 わらべ館視察	<鳥取市泊>
7月23日(木)	「鳥取県・江原道 児童生徒及び教員美術作品交流展」オープ ンセレモニー 県立鳥取西高等学校訪問 県立博物館訪問 智頭町立智頭中学校訪問	<米子市泊>
7月24日(金)	米子空港→仁川空港	

### 2 内容

#### (1) 意見交換会

##### <鳥取県説明>

県立倉吉総合産業高等学校の生活向上の取組、アクティブラーニング・ICTを活用した教育

##### <江原道説明>

江原道教育庁教育説明の音楽DVD視聴、ICTを活用した教育、生徒中心の自己主導型学習



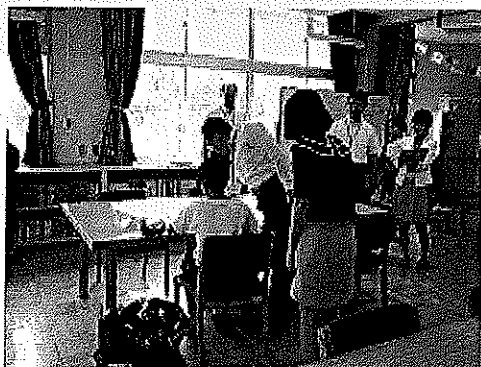
○韓国のICT教育は大変進んでいる。江原道では、「SMART教育に基づいたデジタル教科書の活用」「創意的な人材の育成を目指したソフトウェア教育」を進めている。問題を解決する力量の強化を目指すためには、何より担当教員の力量強化を先行する必要があるということから、ソフトウェア教育の研修課程を設け、専門的な教員200名以上養成する予定。

○江原道では、教育福祉の担当があり、低所得の子どもの支援を行っている。IT関係では、インターネット活用に必要な費用の支援、コンピューターを持っていない子どもたちへの支援を行っている。

○来年4月、韓国では初めて、江原道東草市に「進路教育院」を開設する予定。

○県立倉吉総合産業高等学校の生活向上の取組には、とても興味を持たれていた。

## (2) 鳥取市立湖南学園訪問



○小中一貫教育の取組を説明、学校見学。

○夏休み中ではあったが、補習等で登校している児童もおり、関丙熹教育監は、積極的に子ども達と接していた。

○江原道でも小さい学校が増えており、学校の統廃合が問題になっている。韓国では国の制度上の問題で小中一貫校の設置は難しいが、訪問団個人の考えでは、一貫校の考えもあるということ。学校運営上難しいこと、年の離れた子どもたちへの生活指導の方法等について質問をしていた。

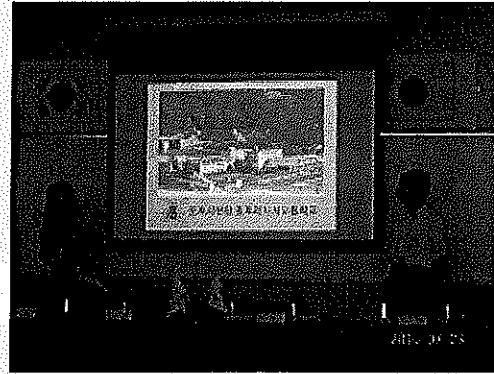
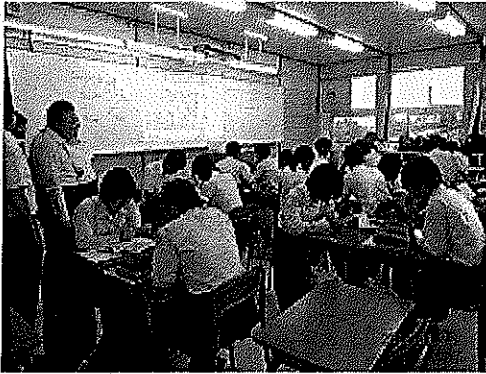
## (3) 「鳥取県・江原道 児童生徒及び教員美術作品交流展」オープンセレモニー



○2015年は、1995年に鳥取県教育委員会と江原道教育庁とが姉妹結縁の協定書を締結してから20周年となる記念の年であるため、「鳥取県・江原道 児童生徒及び教員美術作品交流展」を開催した(7月21日～26日)。鳥取県作品49点、江原道作品18点の他、学校間交流を紹介するパネル等を展示した。秋以降行われる教員交流の日程にあわせ、江原道でも開催する予定。

○本作品展は、平成12年～16年に、毎年開催地を交代しながら鳥取県と江原道とで行っていた。(平成17年度からは、竹島問題による交流中断により行われていない。)

#### (4) 県立鳥取西高等学校訪問



○県立鳥取西高等学校は、江原道の春川高等学校と交流をしている。

○英語のペアワークによるコミュニケーション活動の授業等を視察。その後、県立鳥取西高等学校の取組等について説明・意見交換を行った。

○訪問団は、学校の安全管理教育、また、進学校ということもあり、学校以外での勉強方法、進路等について質問をされていた。

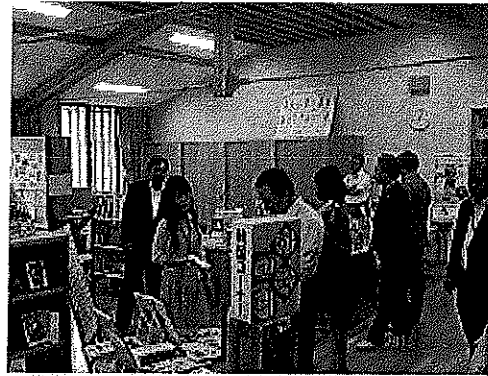
#### (5) 県立博物館訪問



○博物館概要説明の後、各担当学芸員による、展示施設等の説明。

○見学をしながら、いろいろと質問をされていた。

(6) 智頭町立智頭中学校訪問



- 今年4月に完成した智頭町立智頭中学校の概要を説明。
- 智頭中学校は、江原道の楊口中学校と交流している。
- 夏休み中ではあったが、部活等で登校している生徒もおり、関内熹教育監は、積極的に子ども達と接していた。
- 地元の杉の木を使った自然豊かな校舎ということに、とても興味を持たれていた。

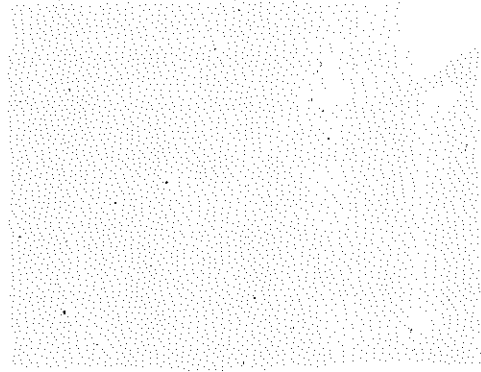
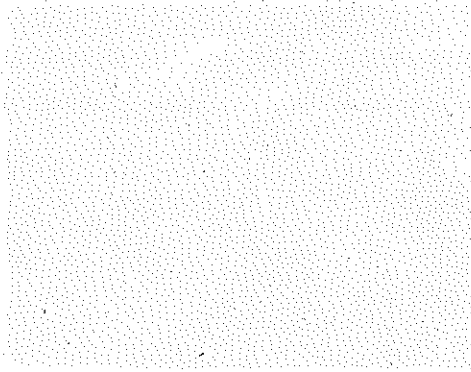
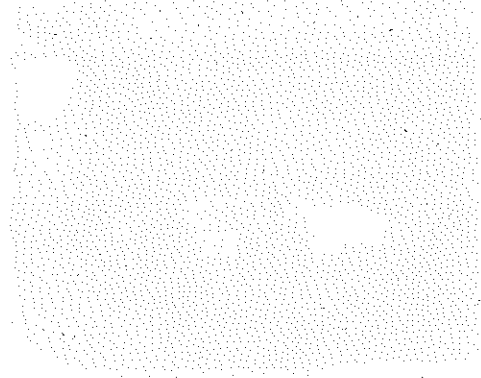
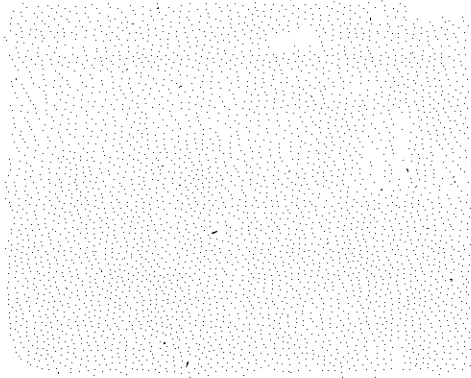


Figure 1. Micrographs showing the surface morphology of the material under study.